

2026（令和8）年度 直鞍次世代産業研究会総会

（議案）

- 第1号議案：2025（令和7）年度 事業報告
- 第2号議案：2025（令和7）年度 決算報告
- 第3号議案：2026（令和8）年度 組織図
- 第4号議案：2026（令和8）年度 事業計画（案）
- 第5号議案：2026（令和8）年度 予算（案）

- 添付資料：会員名簿（案）（2026年5月1日 現在）

第1号議案

(1)定例役員会及び例会の開催

- 各月第2木曜日を定例役員会予定日とし開催した。
役員会議事の概要をホームページに掲載し情報発信した。
- 各月第3火曜日を例会予定日とし、会員が集まった総会・新年会、セミナーや視察会等の開催を行った。

開催期日	テ マ	概 要
5月26日	令和7年度総会	令和7年度直鞍次世代産業研究会総会(エクセレントガーデン)、総会出席48名 ・令和6年度事業報告、決算、令和7年度役員選任(案)、事業計画(案)、 予算(案)の承認
7月 4日	夢プロジェクト部会事業 (事業化事業)	7月例会・事業化事業(参加者18名)(小倉北区)(西日本展示場 新館) ・展示会「課題解決Expo2025」視察、「エコテクノ2025」等同時開催
9月上旬～ 10月10日	夢プロジェクト部会事業 (夢プロジェクト)	人財育成事業「夢プロジェクト」作品募集 ・家族で考えよう!「10年後のわたしは何してる!」をテーマに作品を募集
11月13日	人財・技術育成部会事業 (人財・研修講演事業)	11月例会・人財・研修講演事業(参加者延33名) ・「生成AIを中小企業現場で活用する方法-実務で使える生成AIの使い方-」
11月13日	夢プロジェクト部会事業 (夢プロジェクト)	人財育成事業「夢プロジェクト」審査会(参加者延べ11名) 「夢プロジェクト」作品(応募総数9校56作品)の審査
11月17日	人財・技術育成部会事業 (視察事業)	11月例会・視察事業(参加者15名) ・株式会社タカギ(浄水器)、北九州次世代エネルギーパーク(風力発電)
12月 8日～ 12月23日	夢プロジェクト部会事業 (夢プロジェクト)	夢プロジェクト優秀賞の表彰式:9賞の表彰と奨励賞20作品の授与 受賞作品の展示:イオンモール直方(12/15-12-21)、直方市役所(12/22-12/26)
1月23日	令和6年度新年会 (事業化事業)	事業化事業(新年講演会(基調講演)) (参加者46名) 「九電グループ経営ビジョン2035」とカーボンニュートラルへの取組み 九州電力(株) 代表取締役 社長執行役員 西山 勝 氏
2月12日	人財・技術育成部会事業 (人財・研修講演事業)	2月例会・人財・研修講演事業(参加者延21名) ・「直鞍地域産業活性化セミナー」講師:福岡県商工部、直方市商工観光課

(2)2025(令和7)年度 次世代・自動車「合同総会」の開催

【総会出席者】 48名

開催日：2025年 5月26日(月)

場所：エクセレントガーデン

- 【議案】
- ・ 第1号議案：2024(令和6)年度 事業報告
 - ・ 第2号議案：2024(令和6)年度 決算報告
 - ・ 第3号議案：2025(令和7)年度 役員選任(案)
 - ・ 第4号議案：2025(令和7)年度 事業計画(案)
 - ・ 第5号議案：2025(令和7)年度 予算(案)

以上審議を行い、会員の承認を得る。

直鞍自動車産業研究会 総会
直鞍次世代産業研究会 総会



次世代会長挨拶



交流会 1



交流会 2

(3) 取り組んだ主な事業

① 7月例会(7月4日) 事業化事業(展示会視察)自動車合同 (小倉北区)(西日本総合展示場)(参加者18名)

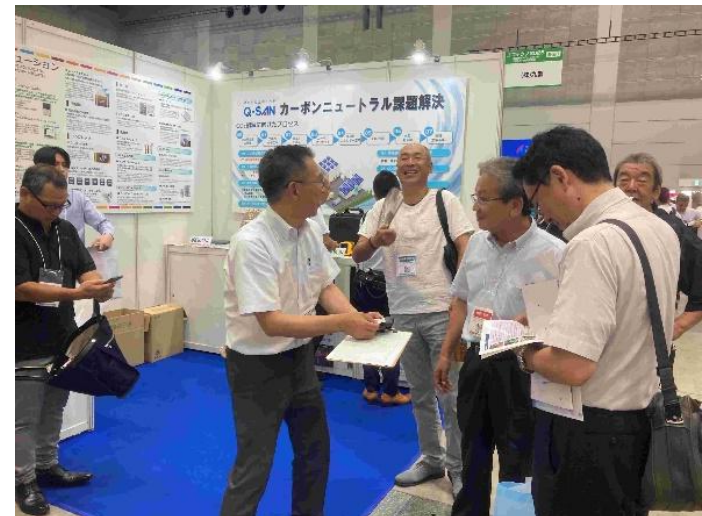
- ・ 展示会「課題解決Expo2025」視察、「エコテクノ2025」等同時開催
 会員企業の出展

- ・ 藤井精工 株式会社
 (超精密機器部品の金型製造と
 精密医療機器部品の開発)
- ・ 株式会社 九酸
 (カーボンニュートラルに向け、製造
 業者向け省エネソリューションの提案)

The image shows two exhibition banners. The top banner is for '課題解決EXPO2025' (Problem Solving EXPO 2025), held from July 2nd to 4th at the West Japan General Exhibition Center. It features sub-events like '西日本製造技術イノベーション2025' (West Japan Manufacturing Technology Innovation 2025) and '西日本DX推進フェア2025' (West Japan DX Promotion Fair 2025). The bottom banner is for 'エコテクノ2025' (Eco-Tech 2025), focusing on 'カーボンニュートラル' (Carbon Neutrality) and '省エネソリューション' (Energy-saving solutions). It also mentions '中小企業テックフェア in九州2025' (SME Tech Fair in Kyushu 2025).



藤井精工(株)ブース(参加者)

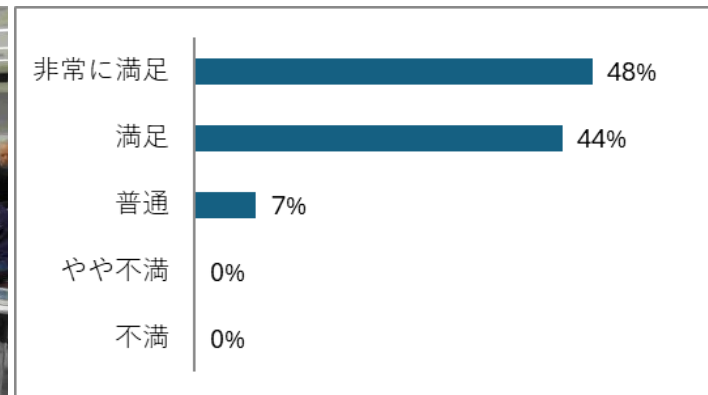


(株)九酸ブース

(3) 取り組んだ主な事業

② 11月例会(11月13日) 人財・研修講演事業(参加者33名) 「生成AIを中小企業現場で活用する方法 ～実務で使える生成AIの使い方～」

- ・ 講師：福岡県よろず支援拠点
IT集客コンサルタント 原 美穂 氏
- ・ 対象：次世代、自動車産業研究会、会員・賛助・特別会員 他直轄地域企業
- ・ 日時：11月13日(木) 13:30～15:00
- ・ 場所：直轄産業振興センター別館(研修室)
- ・ 研修内容：
 - ①生成AIを使用する具体的事務処理として、減税処理、車両管理、残業管理、有休管理、迷惑メールの仕分けへの活用
 - ②製造・販売など現場で活用できる生成AIの活用法
 - ③AIに関する業界の話、今後の進展



問 本日の研修はいかがでしたか？

(3) 取り組んだ主な事業

③ 1 1月例会(11月17日) 視察事業(参加者15名) 自動車合同

③-1 株式会社タカギ (小倉南区堀越)

- ・ 会社設立以来、「人の暮らしに快適と潤いを与え社会の発展に貢献する」を経営理念に掲げ、常に挑戦し続けている姿を学べた。
- ・ 水の出方を5種類に変える散水ノズルは、タカギ独自の製品である。
- ・ 蛇口一体型浄水器は業界初である。



(株)タカギ受付

③-2 北九州次世代エネルギーパーク (若松区向洋町)

- ・ エネルギーパークは多種多様なエネルギー関連施設が集積しており、今回は「風力」に特化し関連施設を視察した。
- ・ 将来的に、火力40%、原子力20%、自然エネルギー40%の計画である。
- ・ 今後の自然エネルギー発電の問題は、如何に電気を蓄電するかである。



洋上風力発電

(3) 取り組んだ主な事業

④ 人財育成事業(夢プロジェクト)「次世代夢プロジェクト2025」

- ・直鞍地域の次世代を担う小中学生を対象に、夢、広がる未来へ！家族で考えよう！「10年後のわたしは何してる！」をテーマに作品を募集し、優秀作品を顕彰する事業を継続して展開。
- ・直鞍地域9校から56作品の応募があり、内奨励賞作品以上の20作品を顕彰した。
- ・顕彰作品については、直方市役所、イオンモール直方で展示し一般公開した。

次世代夢プロジェクト2025
家族で考えよう！
夢、広がる未来へ！
10年後のわたしたちは何をしている？
家族と未来のわたしについて話しあってみよう

10年後の未来へのロードマップ

- 10年後のわたしは何してる！
- 5年後までに何するか？
- 今から何するか？

たくさんの応募お待ちしております。

応募方法
★下記4つのいずれかの方法で応募してください

- 記入済みの用紙を、各学校に設置されている応募専用BOXに投入
- 左の応募用QRコードからWEBフォームにアクセスし、必要事項を入力
- FAXによる応募(下記FAX番号へ送信してください)
- 直鞍産業振興センターへ郵送(下記住所へお送りください)

応募期間 令和7年10月10日
応募対象 直鞍地域の小学生・中学生
応募先 直鞍産業振興センター(ADOX福岡) 直方市
住所 直方市小竹町1-1-1
TEL 0949-22-0575
FAX 0949-22-2700

応募チラシ

直鞍の小中学生が夢プロジェクト

「助産師目指す」
「海キラキラに」

上頓野小・峰さん姉弟ら入賞

直鞍地域の小中学生を対象に10年後の夢を計画・立案する「次世代夢プロジェクト2025」の入賞作品募集の点検賞状(1)と、峰さん(右)と弟の司さん(左)と弟の司さん

直鞍地域の小中学生を対象に10年後の夢を計画・立案する「次世代夢プロジェクト2025」の入賞作品募集の点検賞状(1)と、峰さん(右)と弟の司さん(左)と弟の司さん

直鞍地域の小中学生を対象に10年後の夢を計画・立案する「次世代夢プロジェクト2025」の入賞作品募集の点検賞状(1)と、峰さん(右)と弟の司さん(左)と弟の司さん

直鞍地域の小中学生を対象に10年後の夢を計画・立案する「次世代夢プロジェクト2025」の入賞作品募集の点検賞状(1)と、峰さん(右)と弟の司さん(左)と弟の司さん

西日本新聞2025年12月28日(日)朝刊



九国大付属中 会長賞



作品展示(直方市役所)

(3) 取り組んだ主な事業

⑤ 2025(令和7)年度 次世代・自動車「合同新年会」の開催

2026(令和8)年1月23日(金) (参加者46名)(エクセレントガーデン)

次世代産業研究会と自動車産業研究会は、1月23日に「合同新年会」を開催した。交流会次世代会長挨拶では、「夢プロジェクト」10年について報告を行った。

⑤ー1 事業化事業(基調講演)(参加者46名)

演題：「九電グループ経営ビジョン2035」と
カーボンニュートラルへの取り組み

講師：九州電力(株) 代表取締役

社長執行役員 西山 勝 氏

講演では、「電力の低・脱炭素化と電化の推進を柱にして取組を加速する」とのお話を頂きました。



⑤ー2 自動車・次世代合同新年会(交流会)(参加者37名)

交流会では、来賓の方々の挨拶や多くの会員企業様との懇談で、新年への意気込みや英気を養うことが出来た。



次世代産業研究会会長挨拶



懇談写真

(3) 取り組んだ主な事業

⑥ 2月例会(2月12日) 事業化事業(参加者21名)

「直鞍地域産業活性化セミナー」

- ・ 内 容 : セミナー開催に当たり、香原県議より挨拶を頂いた。
福岡県商工部から直鞍地域の産業活性化を目的として、「新分野への参入」や「DXによる生産性向上」に向けた県の支援メニューの紹介があった。
直方市からは「人材活用」「専門家派遣」補助金等の説明があった。
- ・ 日 時 : 2月12日(木) 14:00~15:10
- ・ 場 所 : 直鞍産業振興センター別館(2階シルバー人材センター会議室)
- ・ セミナー : 「新分野参入支援の取組」 福岡県商工部 先端技術産業振興課
「DX推進の取組」 福岡県商工部 中小企業技術振興課
「直方市の事業について」 直方市産業建設部 商工観光課



香原県議挨拶



福岡県商工部



直方市産業建設部

(4)事業の総括

- ・研究会活動は、会員が集まった総会・新年会、セミナーや視察会等を企画し事業を行った。
- ・事業化事業として展示会視察「課題解決Expo2025」や、新年会基調講演として、「九電グループ経営ビジョン2035」とカーボンニュートラルへの取組みで、九州電力(株)社長執行役・西山様に御講演を頂いた。
- ・人財育成事業「夢プロジェクト2025」は、応募時期を夏休みを外したため、56作品の応募であり、今年度以降夏休み応募に戻すこととした。
- ・人財・研修講演事業は、11月に「生成AIを中小企業現場で活用する方法～実務で使える生成AIの使い方～」を行い、研修に対し「非常に満足、満足」が90%を超えた。アンケートでは「生成AIを実際に使う研修」を望む意見があり、今年度検討を行う。
また、2月に「直鞍地域産業活性化セミナー」を行い、福岡県商工部、直方市より、「新分野参入支援」、「DX推進支援」や「人材活用」「専門家派遣」の補助金等の説明があった。
- ・視察事業は、(株)タカギ新工場での浄水器組み立て工程や、北九州次世代エネルギーパークでの風力発電に特化した視察を行った。
- ・情報発信については、毎回の役員会、定例会の概要の掲載を行った。
また、メルマガによるセミナー、補助金等の情報発信も15件会員へ送付を行った。

第2号議案

2025(令和7)年度直轄次世代産業研究会一般会計決算

収入の部

(単位:円)

勘定科目	2025予算額	2025決算額	比較	摘要
	(A)	(B)	(B - A)	
入会金	0	0	0	
正会員会費	624,000	624,000	0	26社(26名)、通常会費
賛助会員会費	35,000	35,000	0	7機関、通常会費
雑収入	290,000	362,537	19,356	・工業人クラブ補助金 ・総会・新年会参加費 ・預金利息
前年度繰入金	659,344	659,344	0	
合 計	1,608,344	1,608,344	72,537	

支出の部

(単位:円)

勘定科目	2025予算額	2025決算額	比較	摘要
	(A)	(B)	(B - A)	
総務	630,000	529,929	△ 100,071	総会・新年会開催、コピー機使用料、お茶代、郵送費、その他
夢プロジェクト部会費	250,000	99,759	△ 150,241	夢プロ：展示パネル借用・設営費
人財・技術育成部会費	300,000	63,300	△ 236,700	視察事業：視察貸切バス代・有料道路代
研究会情報提供事業費	120,000	57,935	△ 62,065	ホームページ維持・更新
産業振興費	10,000	0	△ 10,000	地域市町村事業対応
視察研修助成金	0	0	0	
記念事業費	0	0	0	
予備費	298,344	0	△ 298,344	
合 計	1,608,344	750,923	△ 857,421	
収支差額	0	929,958	929,958	次年度繰り越し

2025(令和7)年度直轄次世代産業研究会特別会計決算

1. 記念事業積立金

(単位:円)

勘定科目	2025年度予算 (A)	2025年度決算 (B)	増減 (B-A)	摘要
記念事業費(前年度積立金)	2,327,842	2,327,842	0	
記念事業費(当年度積立金)	0	0	0	
預金利息	39	493	454	利息 定期4 : 385 定期5 : 85 定期8 : 23
合計	2,327,881	2,328,335	454	定期4 : 1,817,755 定期5 : 400,528 定期8 : 110,052

2. 視察研修助成金

(単位:円)

勘定科目	2025年度予算 (A)	2025年度決算 (B)	増減 (B-A)	摘要
視察研修助成費(前年度積立金)	936,298	936,298	0	
視察研修助成費(当年度積立金)	0	0	0	
預金利息	239	937	698	利息 定期1 : 92 普通 : 845
合計	936,537	937,235	698	定期1 : 436,012 普通 : 501,223

監査報告書

直鞍次世代産業研究会の令和7年4月1日から令和8年3月31日までの事業年度に関し、事業の実施及び会計の状況について監査を行ったので下記のとおり報告する。

記

1. 監査期日

令和8年3月26日(木)

2. 監査場所

直鞍産業振興センター別館(ミーティングルーム)

3. 監査結果

事務局から事業実施の状況及び収支計算書、領収書、預金通帳などに基づく会計処理の状況について説明を受け、監査を行った。

その結果、いずれについても適正に執行、処理されていた。

令和8年3月26日

監査役 大塚 大平 印

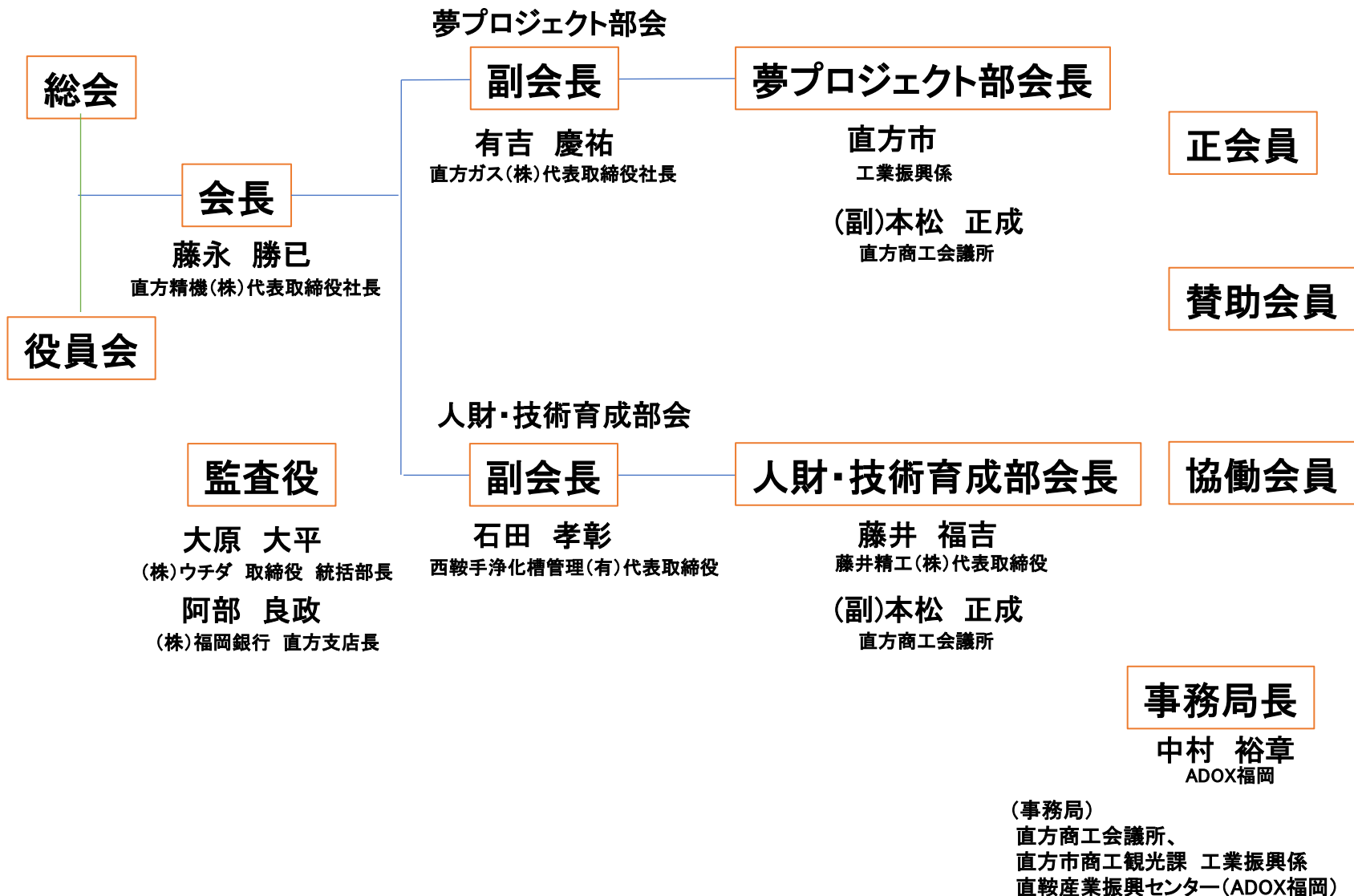
令和8年3月26日

監査役 阿部 良政 印

以上

直鞍次世代産業研究会 組織図

2025年5月26日改定



第4号議案

2026(令和8)年度 直鞍次世代産業研究会事業計画(案)

1. 基本方針

本研究会は、2025年度に取り組んだ事業の成果・反省を踏まえ、次世代を担う人財育成事業や次世代の組織・企業のあり方を研究し、会員企業の発展と地域振興を目的とした調査・研究・事業の実施に取り組む。

次世代の地域・企業のための人財育成に関する事業を進めていく。

また会員企業が最新の技術や製品情報は勿論、企業の在り方を考慮出来る展示会、セミナーや先端技術視察の企画や、ソーシャルビジネスへの取り組みとして(SDGs・ESG・RPA含)、研修や講演会を行う。

次世代に向けての企業活動が迅速かつ円滑に進められるよう、地域外企業・団体・自治体とのマッチング、自治体・関係所管への提言も行っていく。

2. 実施事業

(1) 夢プロジェクト部会事業

- ・人財育成事業(夢プロジェクト)：直鞍地域の小中学生が地域に興味を持ち、問題点を把握する事を進める
- ・事業化事業：会員企業が最新技術や製品情報を集めるため、展示会視察・セミナーを企画する

(2) 人財・技術育成部会事業

- ・人財・研修講演事業(リスキリングを含む)：
ソーシャルビジネスへの取り組みとして(SDGs・ESG・RPA含)、研修や講演会を行う(社会課題の解決)
2025年度に行った「生成AI活用研修」の実用Ver.研修を行う
- ・視察事業：社員の技術育成として、新技術・新サービス等に関する先端技術の視察を行う

(3) 研究会情報提供事業

- ・インターネット、情報媒体の活用による情報の積極的発信

(4) 産業振興ビジョン等支援事業

- ・地域市町村事業対応・支援
- ・次世代研究会の「県北部中央地域の地域振興・新幹線新駅設置促進協議会」への参加

(5) 視察研修助成金事業

(6) その他、本会の目的を達成するために必要な事業

第5号議案

2026(令和8)年度 直鞍次世代産業研究会一般会計予算(案)

収入の部

(単位:円)

勘定科目	2025年度予算 (A)	2025年度決算	2026年度予算 (B)	増減 (B-A)	摘要
入会金	0	0	0	0	
正会員会費	624,000	624,000	0	△ 624,000	24社(24名) 26年度会費無
賛助会員会費	35,000	35,000	0	△ 35,000	7機関 26年度会費無
雑収入	290,000	362,537	265,000	△ 25,000	・総会・新年会参加費 240,000 ・夢プロ・キッズ代替事業 工業人クラブ補助金 25,000
視察研修助成金	0	0	0	0	
記念事業費	0	0	0	0	
前年度繰入金	659,344	659,344	929,958	270,614	昨年度繰越金
合 計	1,608,344	1,680,881	1,194,958	△ 413,386	

支出の部

(単位:円)

勘定科目	2025年度予算 (A)	2025年度決算	2026年度予算 (B)	増減 (B-A)	摘要
総務	630,000	529,929	600,000	△ 30,000	総会、新年会開催予定
夢プロジェクト部会費	250,000	99,759	270,000	20,000	夢プロジェクト、 展示会視察、セミナー開催
人材・技術育成部会費	300,000	63,300	240,000	△ 60,000	AI活用研修(キッズ代替)、 先端技術の視察
研究会情報提供事業費	120,000	57,935	70,000	△ 50,000	
産業振興費	10,000	0	10,000	0	地域市町村事業対応、 地域振興・新幹線駅協議会
視察研修助成金	0	0	0	0	
記念事業費	0	0	0	0	
予備費	298,344	0	4,958	△ 293,386	次年度繰越予定
合 計	1,608,344	750,923	1,194,958	△ 413,386	
収支差額	0	929,958	0	0	

2026(令和8)年度直轄次世代産業研究会特別会計予算(案)

1. 記念事業積立金

(単位:円)

勘定科目	2025年度決算 (A)	2026年度予算 (B)	増減 (B - A)	摘要
記念事業費(前年度積立金残高)	2,327,842	2,328,335	493	2026年度予算 定期4 : 1,817,755 定期5 : 400,528 定期7 : 110,052
記念事業費(当年度積立金)	0	0	0	
預金利息	493	493	0	2025年度同様利息を予定
合 計	2,328,335	2,328,828	493	

2. 視察研修助成金

(単位:円)

勘定科目	2025年度決算 (A)	2026年度予算 (B)	増減 (B - A)	摘要
視察研修助成費(前年度積立金)	936,298	937,235	937	2026年度予算 定期1 : 436,012 普通 : 501,223
視察研修助成費(当年度積金)	0	0	0	
預金利息	937	937	0	2025年度同様利息を予定
合 計	937,235	938,172	937	

2026/5/1

正会員		会 社 名	役 職 名	氏 名
会長	1	直方精機 株式会社	代表取締役社長	藤永 勝巳
人財・技術育成部会長	2	藤井精工 株式会社	代表取締役	藤井 福吉
副会長(夢プロジェクト部担当)	3	直方ガス 株式会社	代表取締役社長	有吉 慶祐
	4	株式会社 かね萬	代表取締役	赤松 勝治
	5	株式会社 石橋製作所	代表取締役社長	石橋 和彦
監査役	6	株式会社 ウチダ	取締役統括部長	大原 大平
	7	株式会社 紀之国屋	代表取締役社長	中村 大志
	8	株式会社 ケイ・イー・エス	代表取締役	飯野 一義
	9	株式会社 さかい家具	代表取締役社長	坂井 宏太郎
	10	有限会社 ゼロテック	代表取締役	中島 太
	11	株式会社 田中信鉄工所	代表取締役	田淵 元悟
	12	株式会社 谷弥	代表取締役社長	谷 弥壽彦
	13	株式会社 旅ランド	代表取締役	石田 和弘
	14	株式会社 筑豊産業	常務	小野 龍平
	15	株式会社 東洋プレジジョン	専務	大森 大輔
	16	福岡金属興業 株式会社	代表取締役社長	横溝 淳弥
	17	株式会社 フクモト工業	代表取締役	福本 満寿男
	18	牟田鉄工 有限会社	取締役会長	牟田 淳一
	19	有限会社 渡辺鉄工	代表取締役会長	阿比留 恭之
	20	株式会社 アクセス	代表取締役社長	梶原 周作
	21	株式会社 スリーピースホーム	代表取締役	藤春 優二
副会長(人財・技術育成部担当)	22	西鞍手浄化槽管理 有限会社	代表取締役	石田 孝彰
	23	藤田農園	代表	藤田 和孝
	24	株式会社 ネビジョン	代表取締役	清水 良彦

賛助会員		機 関 名	役 職 名	氏 名
	1	アドバンテック株式会社 直方事業所	代表取締役社長	石田 隆裕
	2	トヨタ自動車九州 株式会社	取締役	長木 哲朗
	3	株式会社 西日本シティ銀行 直方支店	支店長	藤井 健
監査役	4	株式会社 福岡銀行 直方支店	支店長	阿部 良政
	5	株式会社 福岡中央銀行 直方支店	支店長	藤井 敦成
	6	福岡ひびき信用金庫 直方支店	支店長	神野 雅文
	7	直方鉄工協同組合	理事長	飯野 一義

協働会員		機 関 名	役 職 名	氏 名
	1	福岡県飯塚中小企業振興事務所	所長	西野 晃史
	2	直方市 産業建設部	部長	熊井 康之
	3	直方市 商工観光課	課長	山中 伸朗
	5	宮若市 産業観光課	課長	斎藤 潔
	6	直方商工会議所	会頭	谷 弥壽彦
	7	宮若商工会議所	会頭	林 隆男
	8	小竹町商工会	会長	植村 政人
	9	鞍手町商工会	会長	内田 一美
	10	若宮商工会	会長	安永 徹
	11	(公財)飯塚研究開発機構	専務理事	間野 彰彦

名誉顧問		機 関 名	役 職 名	氏 名
	1	福岡県	知事	服部 誠太郎

顧 問		機 関 名	役 職 名	氏 名
	1	直方市	市長	大塚 進弘
	2	宮若市	市長	柴田 裕美子
	3	小竹町	町長	井上 頼子
	4	鞍手町	町長	岡崎 邦博

アドバイザー		機 関 名	役 職 名	氏 名
	1	経済産業省九州経済産業局 国際部	<small>九州経済産業局長兼国際部長</small>	星野 光明
	2	福岡県 商工部	部長	吉田 憲和
	3	(独)日本貿易振興機構 福岡貿易情報センター	所長	古川 毅彦

事務局		機 関 名	役 職 名	氏 名
夢プロ、人財・技術副部会長	1	直方商工会議所	経営相談室長	本松 正成
夢プロジェクト部会長	2	直方市 産業建設部 商工観光課	工業振興係 係長	後藤 靖宏
		〃	工業振興係	武谷 和磨
	3	直轄産業振興センター ADOX福岡(別館)	センター長	神谷 昌秀
		〃	事務局長	香月 久美子
		〃	産業振興課長	中村 裕章

御審議、ありがとうございました。